



会長 熊谷敏明
 幹事 菅原慶一
 会報 氏家良典 江川元徳
 佐藤幸一 飯塚仁哉
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2557回例会 2016. 7. 14 No. 2

本日の出席率

・本日の出席率 78.57%

ニコニコボックス

- ・熊谷敏明会長 クラブ協議会、各委員長さん方よろしくお祈り致します。
 - ・鈴木彦太会員 クラブ協議会のご盛會を祈念いたします。
 - ・布施孝之会員 早く梅雨が明けますように。
 - ・江川元徳会員 今年度も人類に奉仕する。
 - ・高田次雄会員 梅雨も佐沼夏祭り前日まで。ギリギリの夏に備えうなぎを食して体力を向上させましょう。ご自愛下さい。
 - ・菅原文之会員 この一年間の計画が、事業計画通りに行きますよう、ただ祈るばかりです。
 - ・岩淵正彦会員 今日はクラブ協議会です。宜しく。
 - ・高橋義文会員 本日は2回目のクラブ協議会です。年間計画の報告予定委員長にご期待申し上げます。
 - ・伊藤幸子会員 久々の出席です。クラブ協議会に期待いたします。
 - ・菅原慶一幹事以下 クラブ協議会に期待して。
 村上武彦会員 及川勝永会員 佐々木崇会員
 佐藤敬喜会員 氏家良典会員 菅野幸一郎会員
 山田直志会員 佐竹孝行会員 佐藤静市会員
 遠藤光則会員 佐々木源悦会員 小泉洋会員
 小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 武川毅会員
 及川昭宏会員 杉田広仁会員 岩淵栄市会員
 佐藤早智子会員 及川富男会員 清水健会員
 千葉正宏会員 佐藤充彦会員
- 以上、ありがとうございました。

会長要件 熊谷敏明会長

会員の皆様、本日は今年度2回目の例会にご出席いただきありがとうございます。1週間がこんなに早いものかと感じております。会長経験者の皆様が、「毎週話す会長要件の準備が大変だ」とおっしゃっているのを、よく耳にしていたのですが、今、正にそれを実感しているところであります。

さて、RIからいただいた会長マニュアルの中には、会長の仕事として「各委員会の目標を立てること、クラブ予算の作成を監督すること。」と明記されております。今年度のクラブの活動テーマは、先週お伝えいたしました。クラブ予算につきましては、今夜、前年度監査会と今年度予算編成会議が開催される予定となっております。

7月5日(火)に、八谷郁夫パストガバナーからいただいた資料を基に、理事数名と大田さんにも参加いただき、予算配分のシュミレーションを行いました。その結果、予算に余裕はありませんが、上手く使えば、計画通りの事業を遂行できる見通しとなりました。また、今後の課題も見えてきましたので、今後、編成する検討委員会等で検討していただきたいと思っています。

本日は、第2回目のクラブ協議会です。各委員長には予算配分が明確でない中ご迷惑をおかけいたしますが、何とか例年通りの予算を確保したいと思っておりますので、元気なクラブ作りに向けた活動目標の発表をよろしくお祈り申し上げます。

幹事報告 菅原慶一幹事

- ・ガバナー事務所より 「2017-2018年度派遣長期青少年交換プログラム留

学生の募集」ならびに「2016-2017年度派遣青少年交換短期海外研修」の募集・川崎大師RCより
 クラブ委員会活動計画書、並びに会報が届く。
 ・子供ミュージカル劇団「ドリーム・キッズ」活動に対する支援の依頼。

各委員会報告

・親睦活動委員会
 本年度の納涼例会は、7月27日(水)に開催致します。案内はFAXにて致しますので、多くのご参加をお待ちしております。

クラブ協議会 (担当:菅原慶一幹事) その2

・クラブ情報管理委員会 (八谷郁夫委員長)
 週報に一切の記録があるようにと行うことで、当委員会の委員は、その週報にこれだけは絶対載せていただくという情報を会報委員会に伝達し必ず記載することを要請していただきたいと思っております。

・ロータリー情報委員会 (八谷郁夫委員長)
 本年度の事業というよりは、委員会の目標として、考えるための、行動するための情報を提供できればと考えております。皆様にはご理解していただけるように伝えられるかどうか危惧しておりますが、幸い委員に表現力豊かな方々をご配慮いただいておりますので、心強く思っております。よろしくお祈り致します。

・会員増強委員会 (武川毅委員長)
 佐沼ロータリークラブに入会する意欲を持ち、佐沼ロータリークラブに相応しい人を発掘していきたいと考えております。目標人数は決めておりませんが、この人という方がいらっしゃれば、是非ともご推薦していただきたいと思っております。

(※八谷郁夫ロータリー情報委員長より
 現在、会員の条件である職業分類がなくなっております。どの様な人でも入会出来るようになりましたので、募集の範囲が広がっています。)

・会報委員会 (氏家良典委員長)
 クラブの記録と奉仕の情報提供という特別な使命を図り、読みやすい、かつ質の高い会報作りに努力します。

・雑誌委員会 (鈴木彦太委員長)
 国際ロータリー機関雑誌は、英語の「ザ・ロータリー誌」とスペイン語版の「レビスタ・ロータリア」をメインに17ヶ国語で発行されており、23地域雑誌のネットワークがあります。ロータリーの定期刊行物は、100万に近いロータリアンとその家族、その他の読者に配布されています。

又、日本の「ロータリーの友」は優秀な印刷、洗練された広告、高級で魅力的な誌面と共に、知性的に方針が定められ、各地域内のクラブの計画とロータリー事項にかぎった報道を中心に率直な発表がなされています。更に、ロータリークラブとロータリアン個人の業績をたたえています。

「ザ・ロータリー誌」および「ロータリーの友」な

どロータリー雑誌には、国際ロータリーと各クラブが世界各地で何をしているか、多くの興味ある情報が掲載されています。これらのロータリーの雑誌を通じて、その歴史を学び、あるいは伝統にふれ、そして、お互いにロータリー世界におくれをとらないよう、たえず前進を心がけることも、良きロータリアンのつとめとなります。

毎年4月は、雑誌月間です。「ロータリーの友」を活用しましょう!又、当クラブの投稿も考えています。
 ・ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)
 世界で良いことをしように基づいて進められております。

ロータリー財団の使命は、教育の推進、きれいな水の提供、平和の構築、母子の健康の支援、地元経済の支援、疾病の予防等、6大分野であります。

この使命に沿って、クラブのイメージアップを計り、そして、本年度の重点目標の中で、財団への寄付、2017年ポリオ撲滅及び地区運営方針の中の財団への「寄付ゼロ」クラブを無くすこと、この2点を検討し、本年度事業計画は以下の通りとしました。

1. 国際ロータリー財団年間活動への協力と理解
2. 地区財団セミナーへの参加
3. 財団への寄付について
 - a. 年次基金に会員一人平均100~150ドル寄付する。
 - b. 各会員が26ドル50セント以上寄付し、財団を支援する。
 - c. 財団100周年を記念し、クラブから財団への合計寄付額を過去5年間で最高額とする。
4. ポリオプラスプログラム協力の継続 (一人約2千円)
5. クラブ内の社会、職業、国際、青少年の4委員会の奉仕活動に関する地区補助金申請の手伝いと協力。以上、クラブの方々のご支援をお願い致します。

・広報委員会 (菅原文之委員長)
 佐沼ロータリークラブとして、好ましいイメージや印象を地域社会に根付くよう、広報活動を通じて行っていきます。広報活動と言っても慈善団体としてのロータリークラブですので、広報活動においても自ずと制限があるというふうに思っています。その辺も先輩諸氏から色々聞いて進めていこうと思っております。委員会の中で相談しながらやって参ります。好ましいイメージと言うのは、人のためになるようなことだと思います。

広報委員会としての役割は、地域社会でのロータリー活動への認識の向上を委員会全員で行うことです。又、広報委員長としての役割は、クラブが実施している奉仕活動に対する理解を深めることにあります。

以上の事を前提として、次の事を実行したいと思っております。

1. ロータリー活動への悪いイメージがたたないよう、PR活動に励む。
 2. 地元でのロータリアンの活動を紹介したものを展示する。
- 以上の目標で一年頑張ります。